

令和5年度9月補正予算の概要

令和5年9月12日

1 予算規模（一般会計）

補正額 34,177百万円（令和4年度9月補正 15,419百万円）
（1）災害復旧・復興対策 33,118百万円
（2）その他の補正 1,059百万円

補正後 407,722百万円（前年度同期 394,777百万円）

補正前 373,545百万円

〔 財 源 国庫支出金 25,097百万円、県債 7,686百万円 〕
繰越金 961百万円 など

2 主な内容

今夏の大雨や台風第7号により被害を受けた公共土木施設や農林畜産関連の本格復旧に加え、災害激甚化への対応や防災・減災対策の強化、観光振興などの復旧・復興対策を講じる。

また、「シン・子育て王国とっとり」を更に進めるための男性育児休業取得や子育て応援駐車場整備への支援を行うとともに、収蔵作品の充実等、令和7年春の県立美術館開館に向けた準備を進めるなど、活力と安心のふるさとづくりを展開する。

3 主な事業

（1）災害復旧・復興対策（計33,118,260千円）

<公共土木施設復旧>

- ・建設災害復旧費（公共事業）…………… 17,100,000千円
台風第7号により被災した道路、河川等の公共土木施設の復旧を行う。（技術企画課）
- ・樹木伐採・河道掘削等緊急対策事業（公共事業）…………… 200,000千円
台風第7号により河川内に堆積した樹木・土砂の撤去を行う。（河川課）
- ・治山施設等災害関連事業費（公共事業）…………… 530,000千円
台風第7号により新たに発生又は拡大した荒廃山地等において、今後の降雨等による土砂流出等のおそれがあるものについて、緊急的に復旧及び整備を行う。（治山砂防課）
- ・災害関連緊急砂防事業（公共事業）…………… 180,000千円
台風第7号により土石流被害のあった溪流において、今後の降雨等による土砂流出による人家等への被害を防ぐため、緊急的に砂防堰堤等を整備する。（治山砂防課）
- ・砂防維持修繕費（公共事業）…………… 100,000千円
台風第7号により砂防堰堤に堆積した土砂の撤去を行う。（治山砂防課）

- ・単県小規模急傾斜地崩壊対策事業（公共事業） …………… 10,000千円
7月13日の大雨等により発生した国庫補助事業等の対象とならない小規模な急傾斜地の復旧及び崩壊防止対策を行う市町村に対して支援する。（治山砂防課）
- ・急傾斜地崩壊対策事業における個人負担低減補助事業及び利子補給事業 …… 2,500千円
市町村が実施する単県小規模急傾斜地崩壊対策事業の個人負担金の低減を図るため、個人負担額を補助する市町村に対して支援する。（治山砂防課）

<農林畜産関連復旧>

- ・耕地災害復旧事業（公共事業） …………… 5,500,000千円
台風第7号により被害を受けた農地及び農業用施設の復旧の支援等を行う。（農地・水保全課）
- ・しっかり守る農林基盤交付金 …………… 50,000千円
台風第7号により被害を受けた国庫補助事業の対象とならない小規模な農地・農業用施設の復旧を行う市町村に対して支援する。（農地・水保全課）
- ・鳥取放牧場災害復旧事業 …………… 37,400千円
台風第7号により被害を受けた鳥取放牧場の復旧を行う。（畜産振興課）
- ・林道施設災害復旧事業（公共事業） …………… 4,058,000千円
台風第7号により被害を受けた県及び市町が管理する林道施設の復旧を行う。（県産材・林産振興課）
- ・県単林道施設災害復旧事業（公共事業） …………… 20,000千円
台風第7号により被害を受けた国庫補助事業の対象とならない小規模な県営林道施設の復旧、林道の側溝に堆積した土砂の撤去等を行う。（県産材・林産振興課）
- ・森林作業路網災害復旧対策事業 …………… 46,500千円
台風第7号により被害を受けた森林作業道等の復旧を行う市町等に対して支援する。（県産材・林産振興課）

<その他の施設復旧>

- ・自然公園災害復旧事業 …………… 75,000千円
台風第7号により被災した中国自然歩道（雨滝・鷲峰山）の復旧を行う。（自然共生課）
- ・皆成学園敷地内法面復旧工事 …………… 8,500千円
台風第7号により被災した皆成学園敷地内の法面の復旧を行う。（皆成学園）
- ・【電気事業会計】発電施設被害復旧費 …………… 323,400千円
（R5～R8継続費 900,000千円）
台風第7号により被災した佐治発電所の復旧を行うとともに、中津ダムの流木を撤去する。（企業局工務課）

<災害激甚化への対応、防災・減災対策の強化>

- ・災害激甚化対応復旧特別枠（災害公共） …………… （5,000,000千円）
異常気象等により激甚化している近年の災害に伴う被害状況を踏まえ、台風第7号や今後発生する災害により被害を受ける公共土木施設や農林関連施設の早期復旧等を図るための枠予算を設定する。 ……………（技術企画課、農地・水保全課、県産材・林産振興課）
（

・公共土木施設関連	3,700,000千円
・耕地施設関連	800,000千円
・林道施設関連	500,000千円

）

- ・災害激甚化防災機能向上専門家調査事業 …………… 30,000千円
激甚化した災害被害（佐治川、国道482号沿いで広範囲かつ複数箇所が生じた一連の被害等）を踏まえ、今後の防災機能向上に向けた専門家による調査研究を行う。（危機管理政策課）

- ・緊急浸水対策支援事業（医療機関） …………… 2,860千円
今夏の大雨による河川氾濫等の被害を踏まえ、今後の浸水害に備えるため、医療機関が緊急に実施する止水板の整備等を支援する。 ……………（医療政策課）

- ・道路冠水危険箇所におけるWEBカメラ等設置事業（公共事業） …………… 7,500千円
今夏の大雨による冠水被害を踏まえ、道路冠水が発生しやすい箇所にリアルタイムで状況把握が可能となるWEBカメラや注意看板の設置を行う。 ……………（道路企画課）

- ・治山事業新規事業化調整費（公共事業） …………… 10,000千円
今夏の大雨等における鳥取市福部町岩戸地内の斜面崩落を踏まえ、対策工事の新規事業化に向けた概略設計を実施する。 ……………（治山砂防課）

<観光振興>

- ・コロナ禍・台風災害を乗り越える観光振興戦略事業 …………… 150,000千円
コロナ禍や台風災害を乗り越えてインバウンドを含む観光振興を図るため、旅行会社と連携した本県向け旅行商品の造成や国内外からの誘客促進、情報発信の強化、受入環境整備等を実施する。 ……………（観光戦略課）

(2) その他の補正〔活力と安心のふるさとづくり〕 (計1,058,937千円)

※主な事業は次のとおり

- ・ シン・子育て王国男性育児休業取得応援事業 …………… 10,000千円
男性育休取得を促進するため、くるみん認定(子育てサポート企業としての厚労大臣認定)取得に向けた中小企業への社会保険労務士等の外部専門家派遣等を実施するとともに、「とっとり子育てプレミアムパートナー」に登録し、男性従業員が育児休業を取得する際に代替人員確保や同僚への応援手当を支給した事業主に対して奨励金を支給する。(子育て王国課)
- ・ 子育て応援駐車場整備促進事業 …………… 10,000千円
民間施設における「子育て応援駐車場」の設置促進を図るため、駐車場の表示・看板等の整備費用を支援する。(子育て王国課)
- ・ 介護事業所における介護ロボット・ICT導入支援事業 …………… 62,051千円
介護業務の負担軽減等を図り、働きやすい職場環境の整備を推進するため、介護ロボット、見守りセンサー等の導入等を支援する。(長寿社会課)
- ・ 鳥取県被災者住宅再建支援基金積立事業 …………… 20,000千円
被災者の住宅再建を支援するために県内市町村との協調により造成している基金について、鳥取県中部地震で取り崩した額の復元に目途が立ったため、その後の国による制度拡充等を踏まえ目標額を20億円から23億円に引き上げることに伴い、県として必要な積み立てを行う。
※別途、鳥取県被災者住宅再建等支援条例改正 (住宅政策課)
- ・ 工業団地整備支援事業 …………… 61,830千円
(R6～R26債務負担行為 374,249千円)
企業投資の促進を図るため、倉吉市が実施する工業団地整備に要する経費等の一部を支援する。(立地戦略課)
- ・ 地域商業活性化促進支援事業 …………… 2,110千円
新鳥取駅前地区商店街振興組合が実施する鳥取「民藝館通り」における空き店舗活用による滞留・交流空間の整備に対して、国・県・市町村で協調して支援する。(企業支援課)
- ・ 鳥取県中小企業団体中央会新会館整備支援事業 …………… 43,900千円
県内中小企業等協同組合及び組合員の経営支援強化に向けた拠点として県中小企業団体中央会が実施する新会館整備を支援する。(脱炭素化に向けた県内モデル事例としてZEB(ゼブ:ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)対応部分は補助率嵩上げ) (企業支援課)
- ・ 鳥取県みどりの食料システム戦略推進事業(化学肥料低減定着対策) …… 24,000千円
化学肥料低減の定着を図るため、地域単位で実施する堆肥入り肥料の利用促進等に対して支援する。(生産振興課)
- ・ 主要水産産地共同利用施設等整備事業 …………… 14,466千円
県産水産物の安定供給を図るため、主要水産産地である田後漁業協同組合が所有する貯水施設等の建替整備に対して支援する。(水産振興課)
- ・ 「食パラダイス鳥取県」輸出多角化等特別強化事業 …………… 10,000千円
県産農林水産物等の輸出先の多角化等を図るため、中国による禁輸措置の影響を受ける県内事業者が行う販路開拓活動や県内加工体制強化等に対して支援する。(販路拡大・輸出促進課)

- ・鳥取港船舶航行安全検討事業 …………… 30,000千円
 鳥取港への大型クルーズ船の寄港を実現するため、現在の入出港対象基準を超える船舶の入港可能性について検討する。 (港湾課)

- ・鳥取県立美術館整備推進事業 …………… 4,323千円
 令和7年度春の開館を予定している県立美術館の展示品等を充実するため、「まんが王国とっとり紹介コーナー(仮称)」の展示什器等の設計業務等を行う。 (美術館整備課)

- ・美術作品収集事業 …………… 171,105千円
 令和7年春の開館を予定している県立美術館のコレクションを充実するため、美術品収集方針に基づき、美術品の購入を行う。 (美術館整備課)

- ・屋外美術作品制作委託事業 …… 65,600千円(R6債務負担行為 262,400千円)
 県立美術館の開館に向けて屋外彫刻(計6点)を制作する。 (美術館整備課)

【参考】

＜公共事業＞

	計 32,715,500千円
・単県事業(道路、河川、治山、砂防)	327,500千円
・災害公共(農業農村、林道、道路、治山、砂防)	32,388,000千円
(農地・水保全課、県産材・林産振興課、技術企画課、道路企画課、河川課、治山砂防課)	